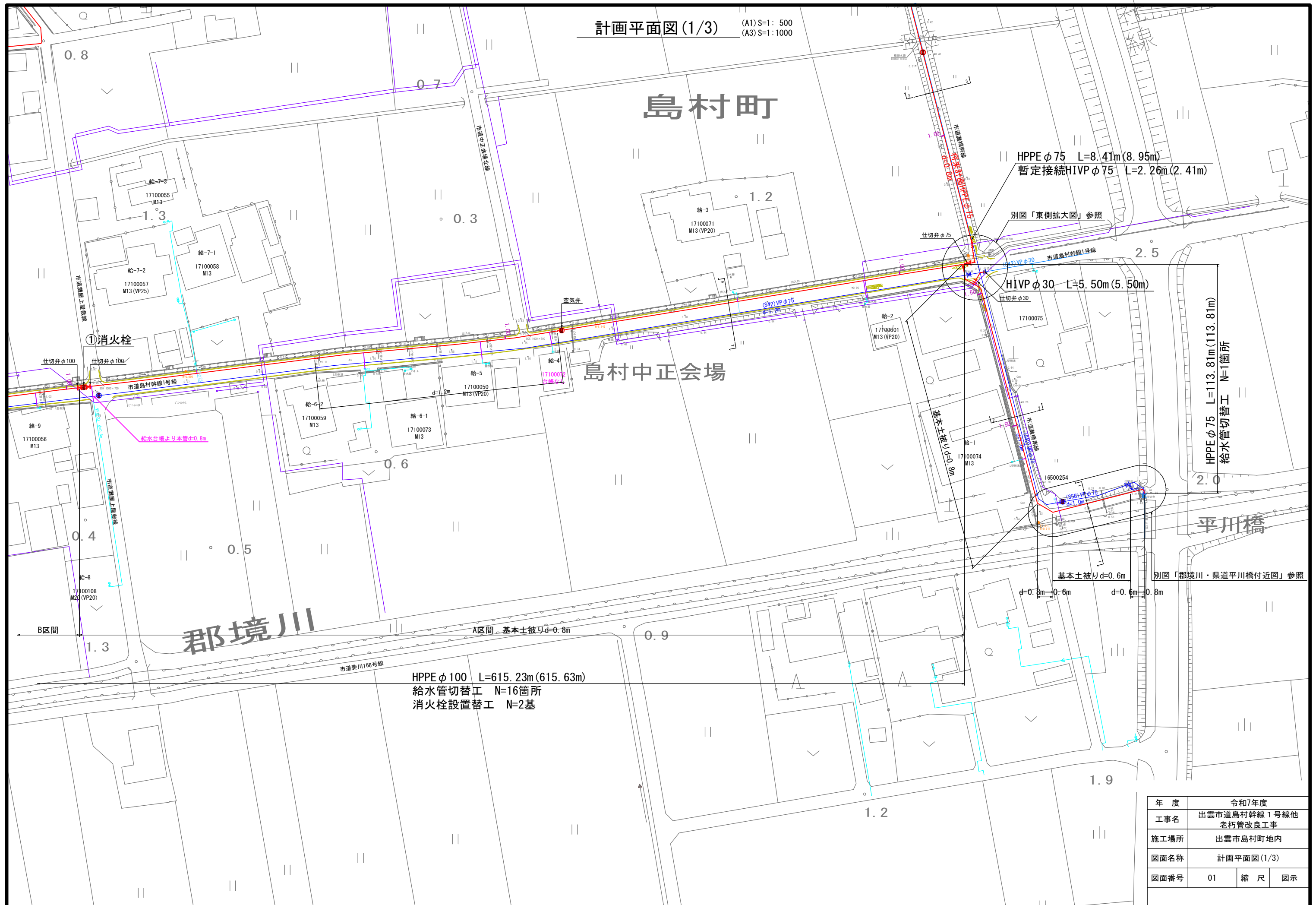
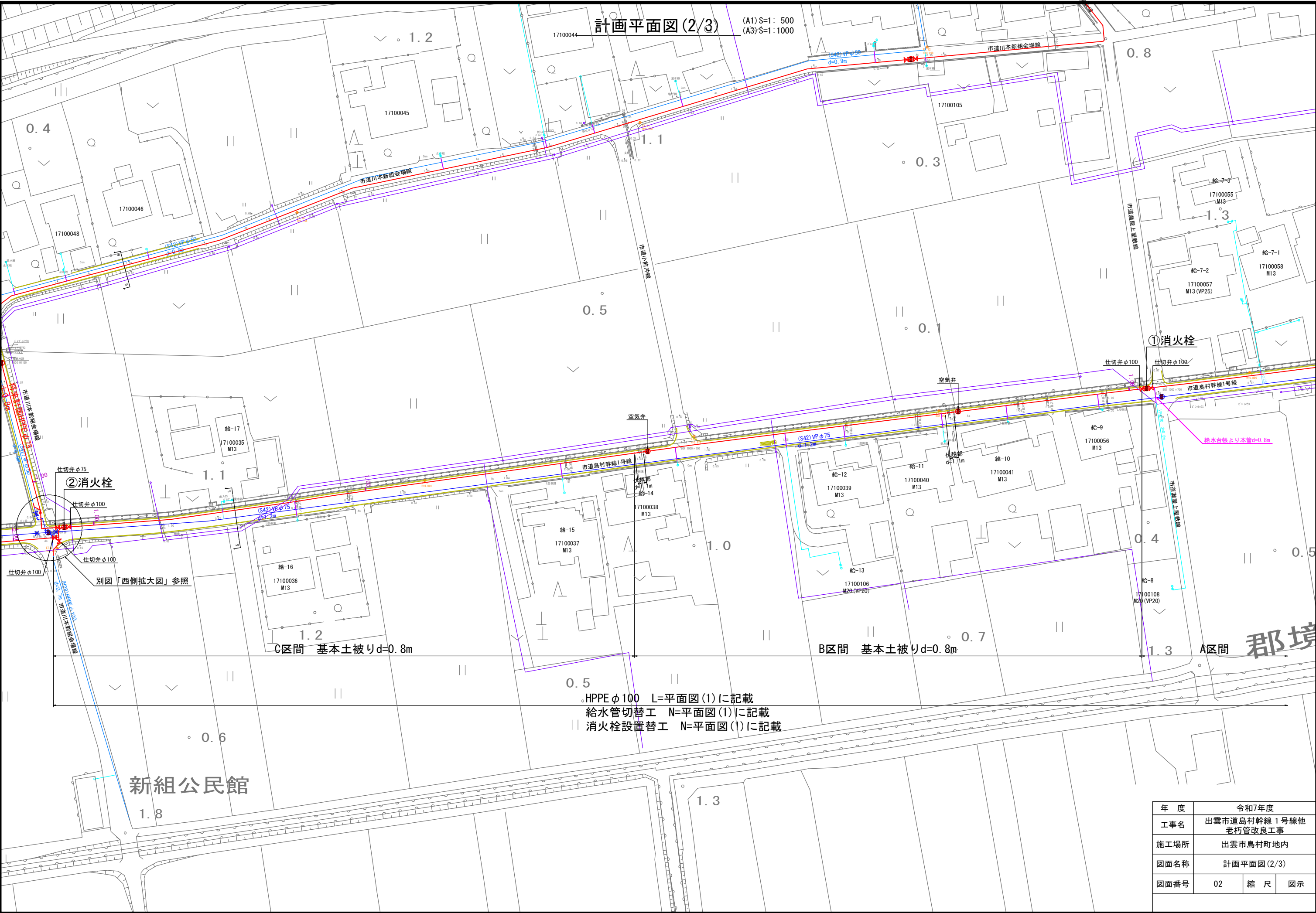


計画平面図(1/3)

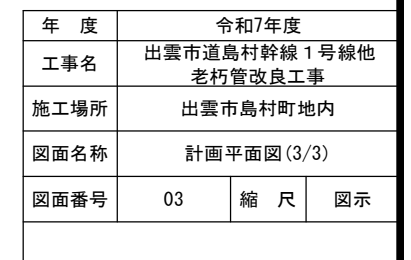
(A1) S=1 : 500
 (A3) S=1 : 1000





年度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	計画平面図(2/3)		
図面番号	02	縮尺	図示

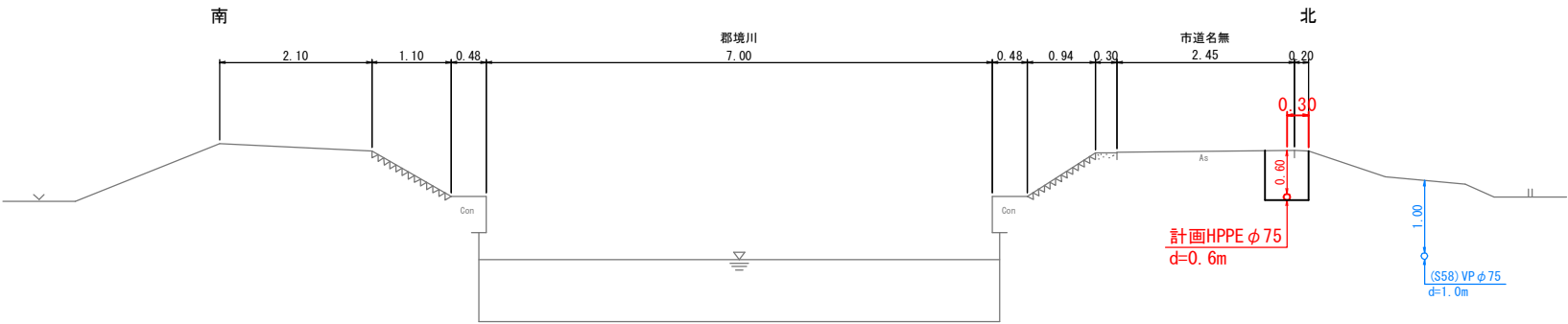
(A1) S=1: 500
(A3) S=1: 1000



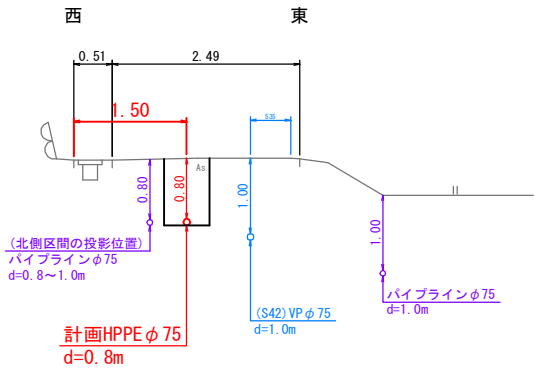
横断面図 (A1) S=1: 50 (A3) S=1: 100

注) 既設水道管とパイプライン位置は、資料からの推定のため
推定精度は良くないので、施工時には注意すること

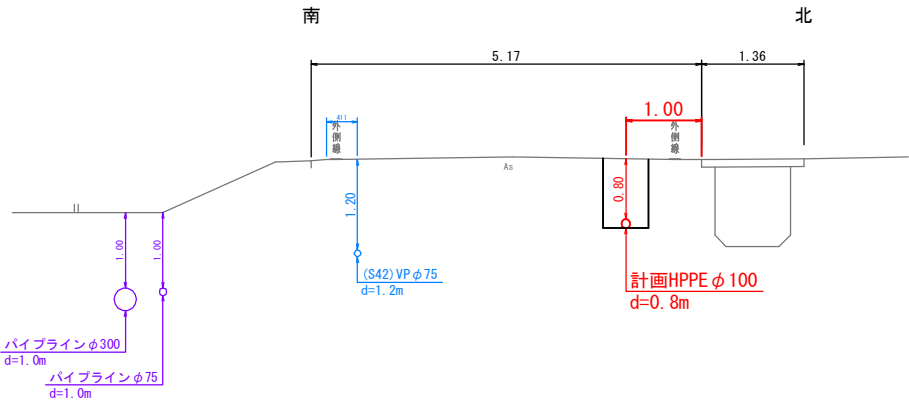
1-1



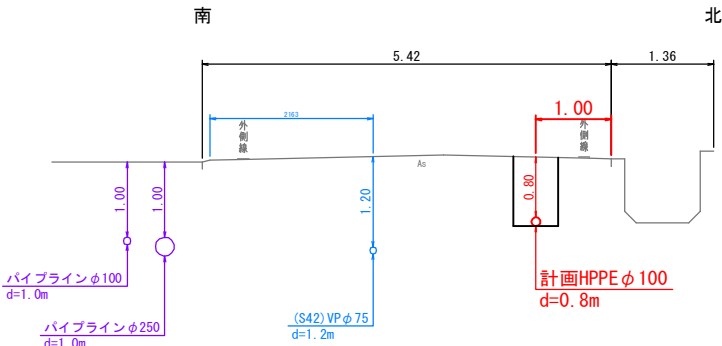
2-2



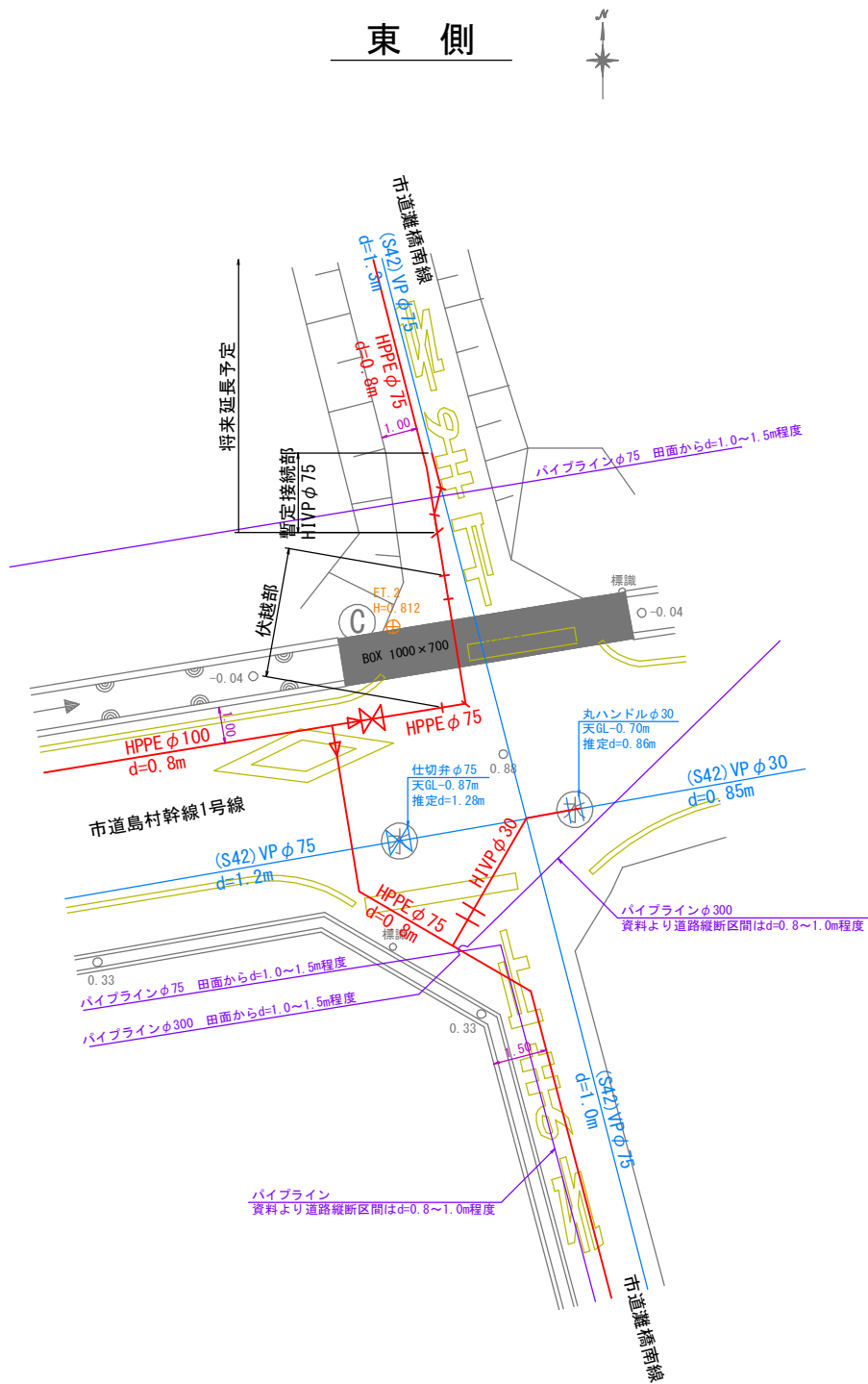
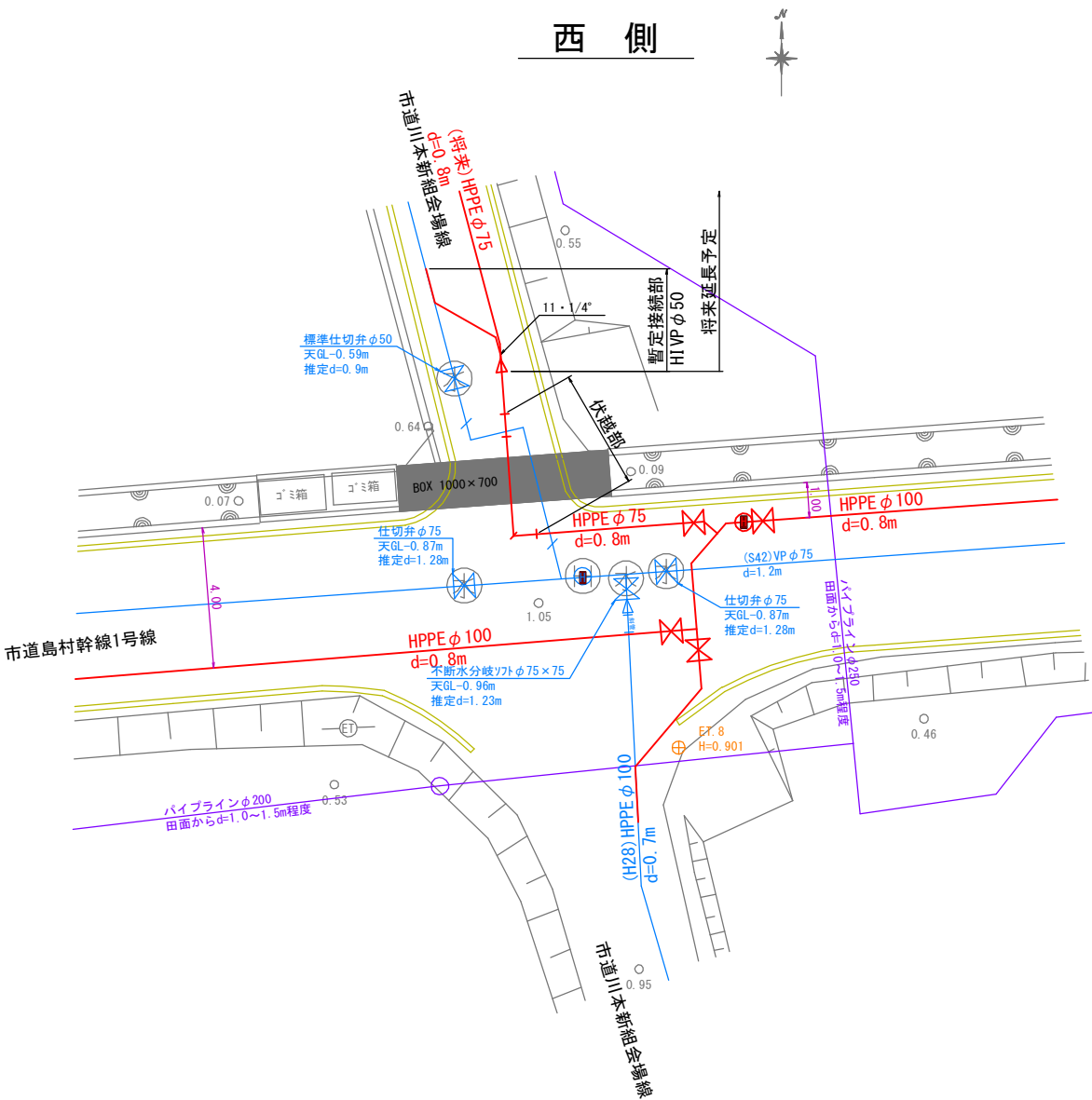
4-4



5-5



年 度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	横断面図		
図面番号	04	縮 尺	図示



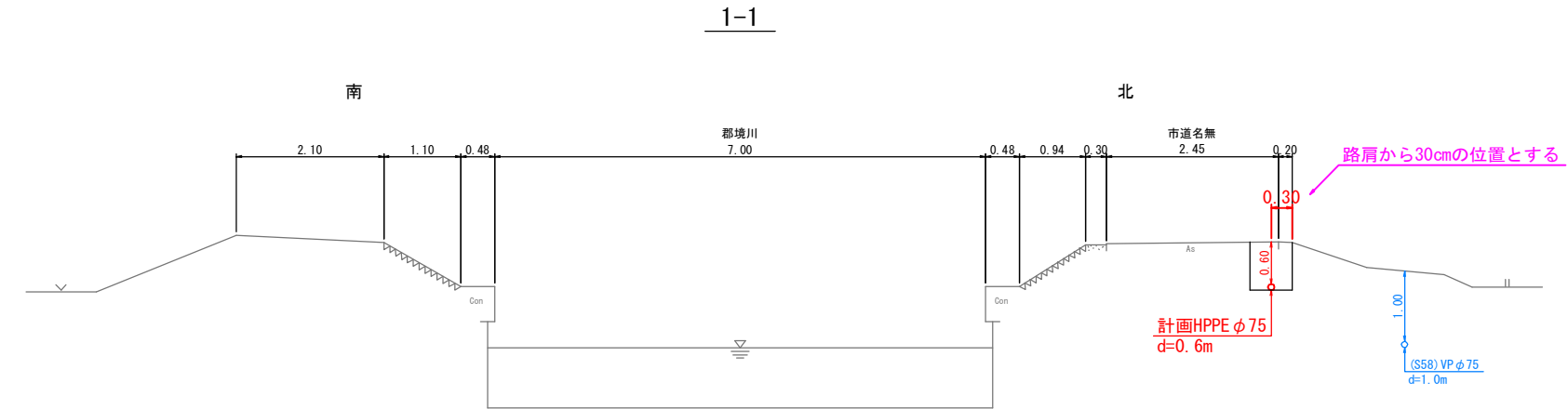
年度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	各部拡大図(1/2)		
図面番号	05	縮尺	図示

各部拡大図(2/2) (A1) S=1:100 (A3) S=1:200

郡境川・県道平川橋付近



横断面図 (A1) S=1:50 (A3) S=1:100



※施工の際には境界を確認すること

年度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線 1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	各部拡大図(2/2)		
図面番号	06	縮尺	図示

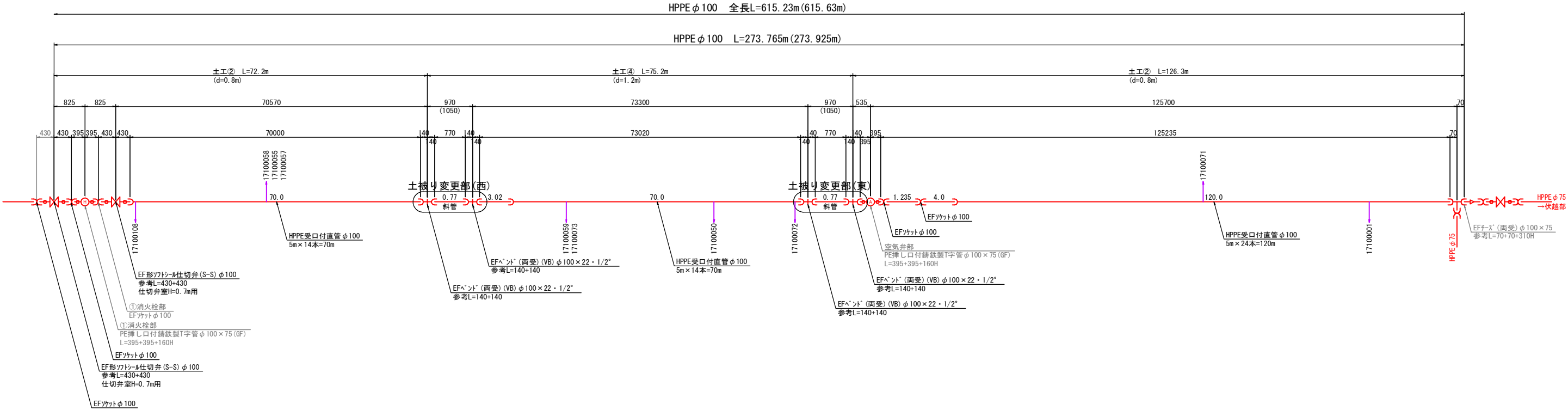


配管詳細図(1/5)

No. Scale

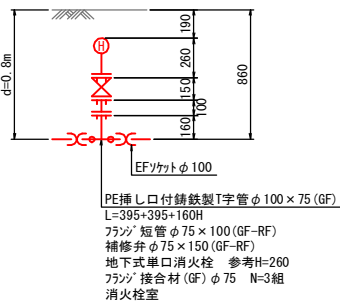
構造物との離隔について
・水路等の構造物や、他の管との離隔は原則30cm以上を確保すること。
ただし、30cm未満となる箇所は、ゴム板やゴムシートで保護すること。

HPPE φ 100
A区間

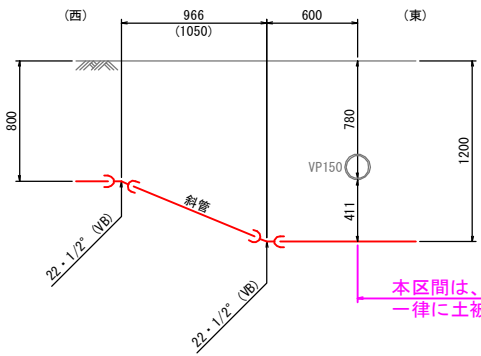


①消火栓部

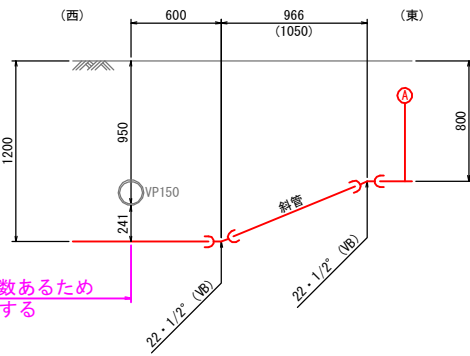
特記
・路面より13~20cm程度下に
頂点がくるようにすること。



土被り変更部(西)

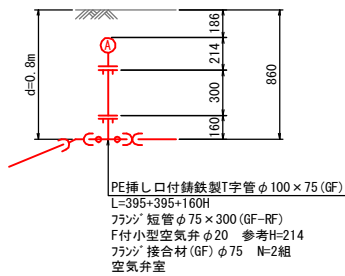


土被り変更部(東)



空気弁部

特記
・路面より13~20cm程度下に
頂点がくるようにすること。



特記
・埋設標識シート(7&3付ダブル)を路盤下に布設すること。
・管には明示テープを布設すること。

図面標記
(VB) : 垂直に曲管使用
(標記無し) : 水平に曲管使用
(CB) : 斜めに曲管使用(ひねり)
ソット : 管の水平振幅(偏芯量)
d : 管の土被り
延長旗揚げについて
()無 : 管の平面延長
()有 : 管の実延長

年度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	配管詳細図(1/5)		
図面番号	07	縮尺	図示

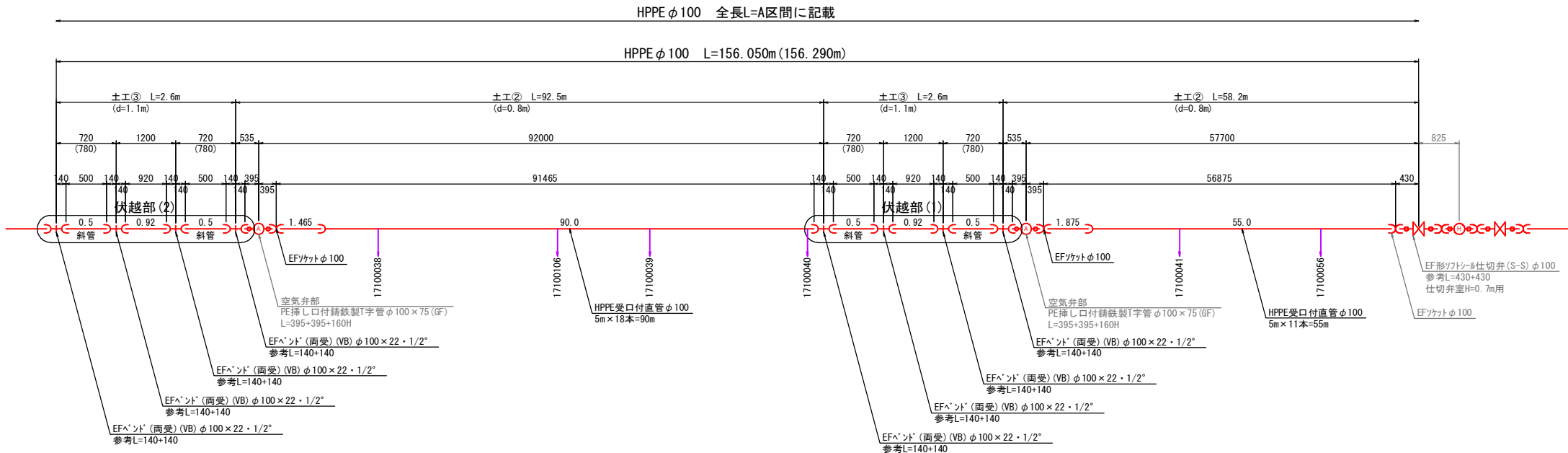
N
4
↓

配管詳細図 (2/5)

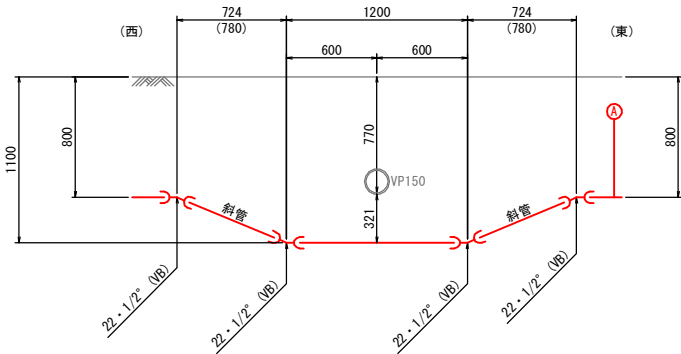
No. Scale

構造物との離隔について
・水路等の構造物や、他の管との離隔は原則30cm以上を確保すること。
ただし、30cm未満となる箇所は、ゴム板やゴムシートで保護すること。

HPPE φ 100
B区間

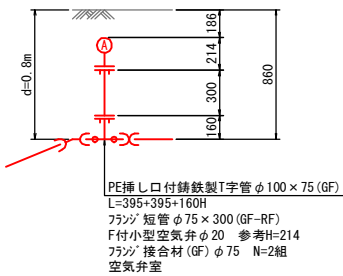


伏越部 (2)

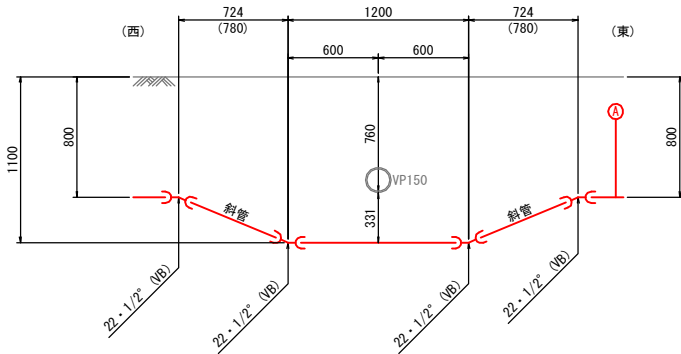


空気弁部

特記
・路面より13~20cm程度下に
頂点がくるようにすること。

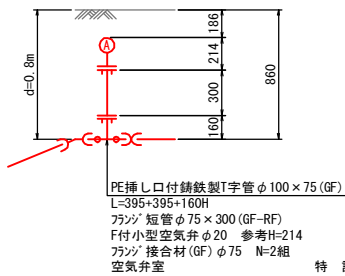


伏越部 (1)



空気弁部

特記
・路面より13~20cm程度下に
頂点がくるようにすること。



特記
・埋設標識シート(7&3付ダブル)を路盤下に布設すること。
・管には明示テープを布設すること。

図面標記
(VB) : 垂直に曲管使用
(標記無し) : 水平に曲管使用
(OB) : 斜めに曲管使用 (ひねり)
ソット : 管の水平幅 (偏芯量)
d : 管の土被り
延長旗揚げについて
() 無し : 管の平面延長
() 有 : 管の実延長

年 度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線 1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	配管詳細図 (2/5)		
図面番号	08	縮 尺	図示

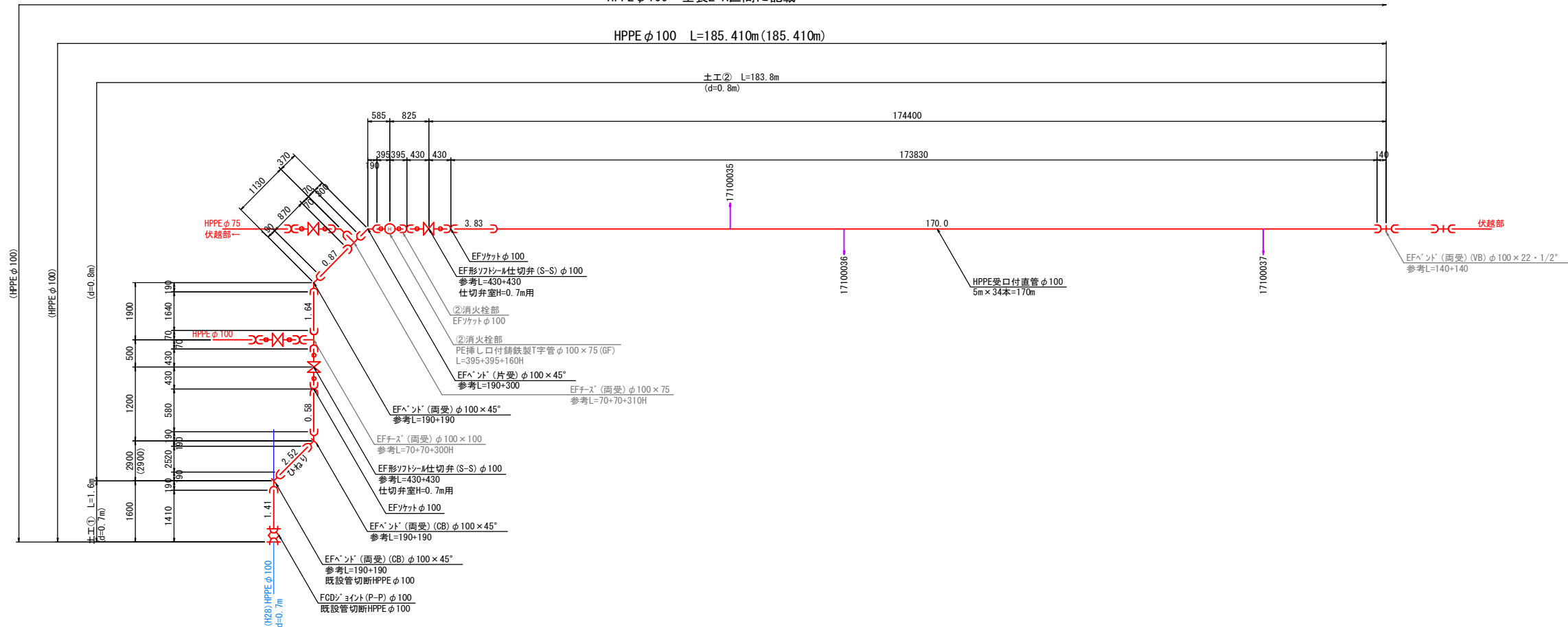
・水路等の構造物や、他の管との離隔は原則30cm以上を確保すること。
ただし、30cm未満となる箇所は、ゴム板やゴムシートで保護すること。

HPPE ϕ 100
C区間

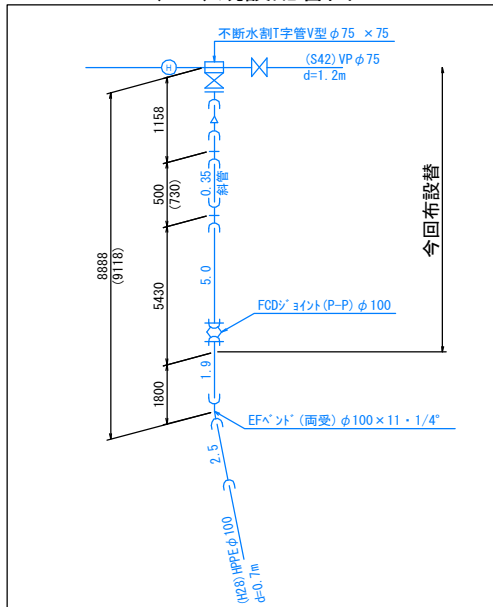
HPPE ϕ 100 全長L=A区間に記載

HPPE ϕ 100 L=185.410m (185.410m)

±Ⅱ② L=183.8m
(d=0.8m)

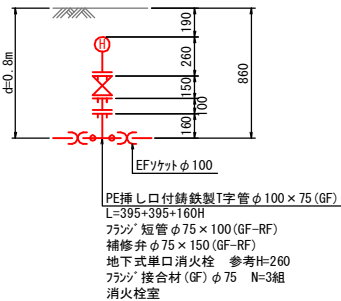


(H28) 既設配管図



②消火栓部

特 記
・路面より13~20cm程度下に
頂点がくるようにすること。



特 記

- ・埋設標識シート(7mに付ダブル)を路盤下に布設すること。
- ・管には明示テープを布設すること。

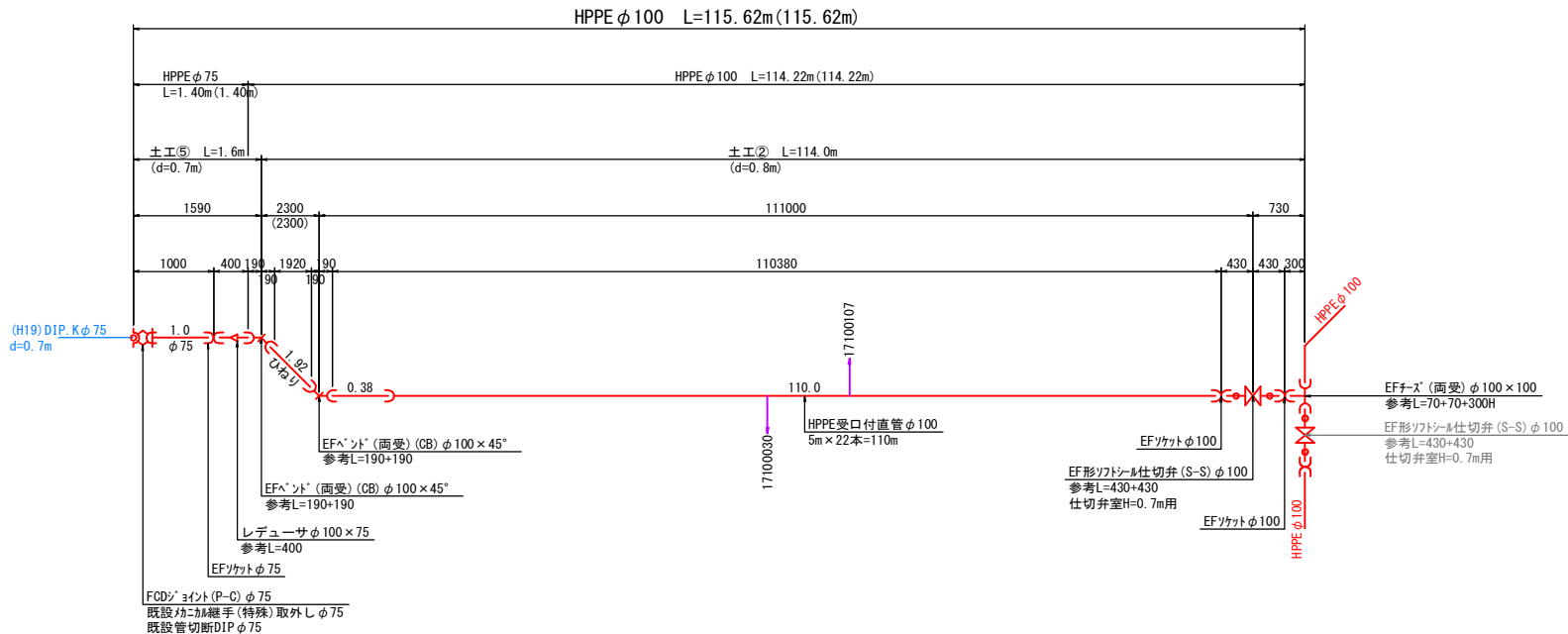
図面表記
(VB) : 垂直に曲管使用
(標記無し) : 水平に曲管使用
(CB) : 斜めに曲管使用(ひねり)
ｼﾌﾄ : 管の水平振幅(偏心量)
d : 管の土被り

延長旗揚げについて
 () 無：管の平面延長
 () 有：管の実延長

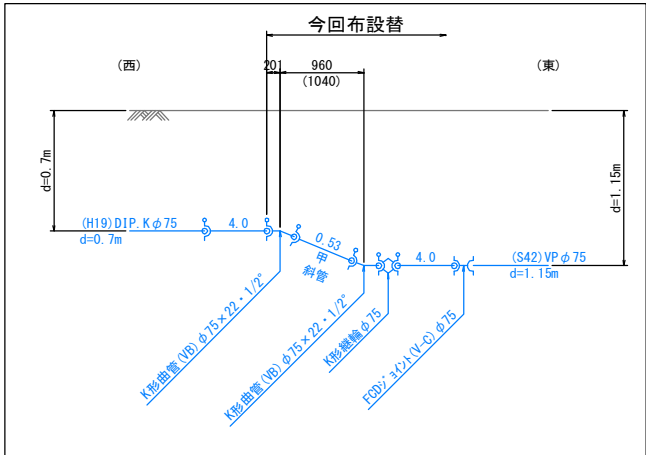
年 度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	配管詳細図(3/5)		
図面番号	09	縮 尺	図示

構造物との離隔について
・水路等の構造物や、他の管との離隔は原則30cm以上を確保すること。
ただし、30cm未満となる箇所は、ゴム板やゴムシートで保護すること。

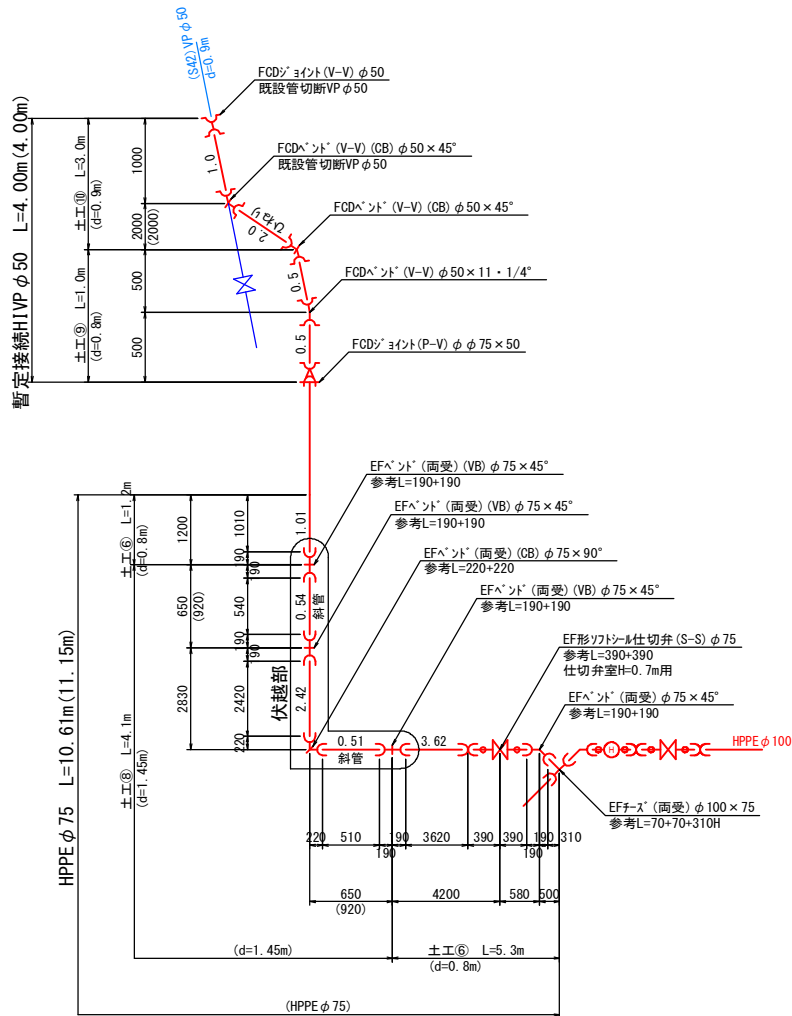
HPPE φ 100



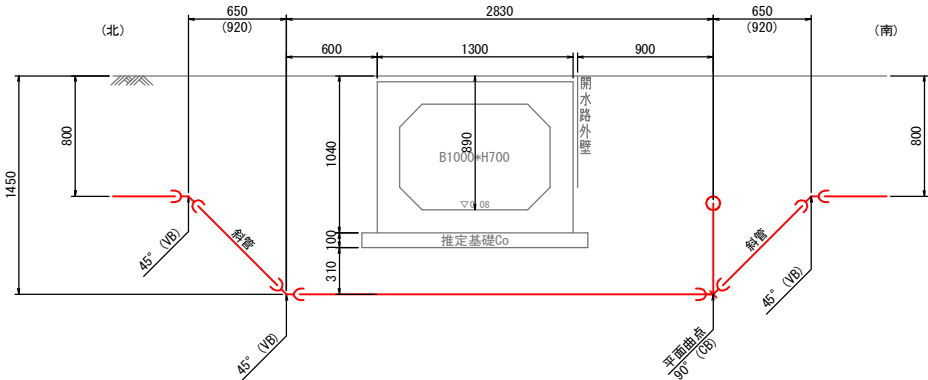
(H19) 既設配管図



HPPE φ 75 ・ 暫定接続HIVP φ 50



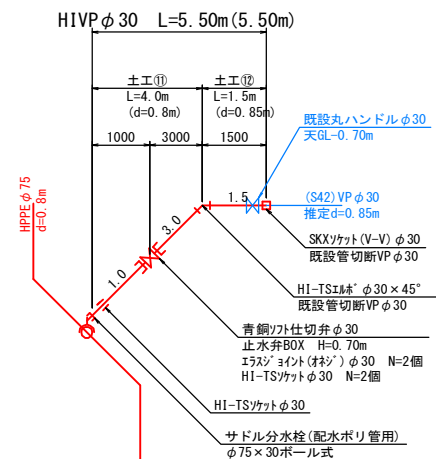
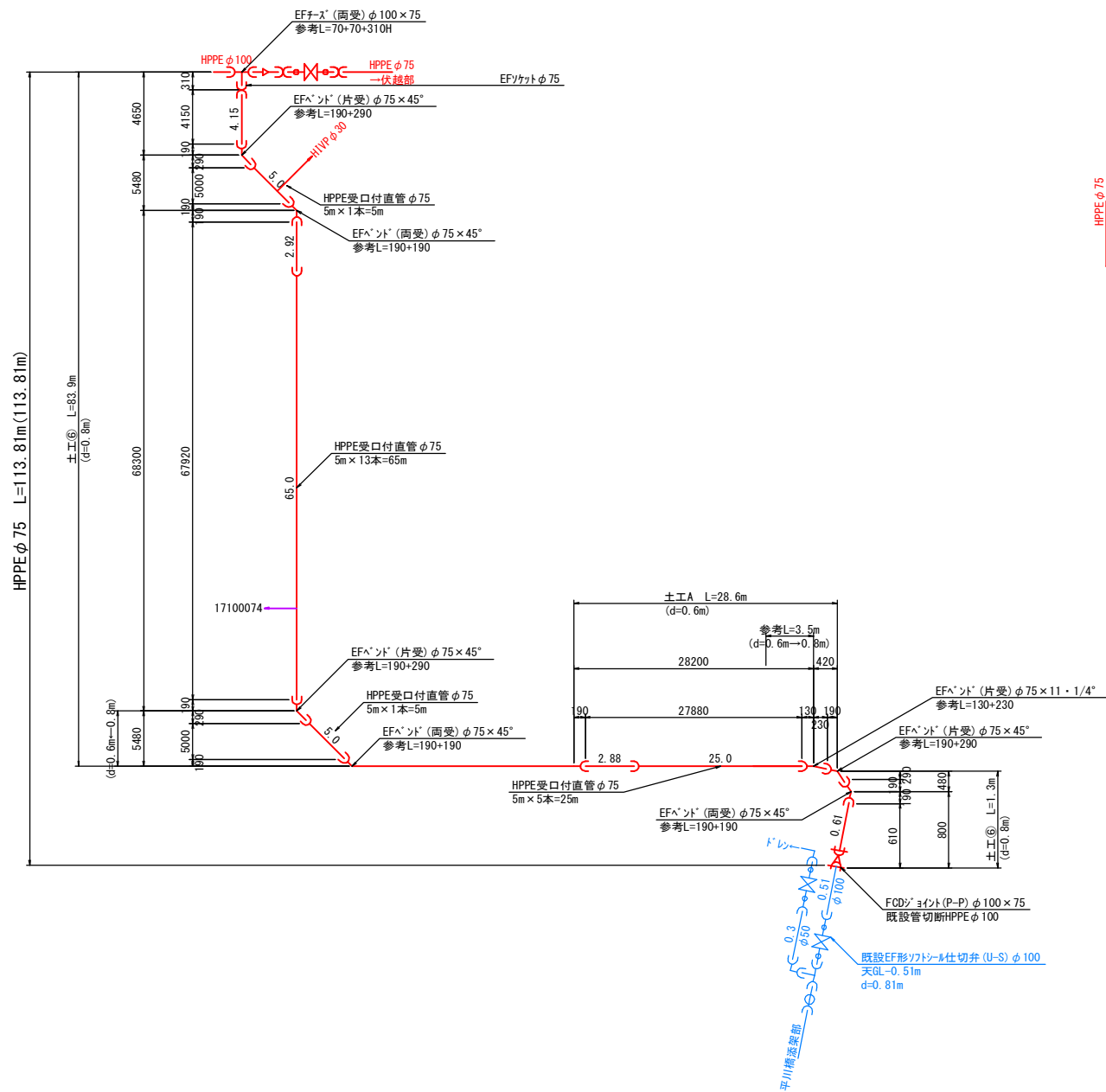
伏越部



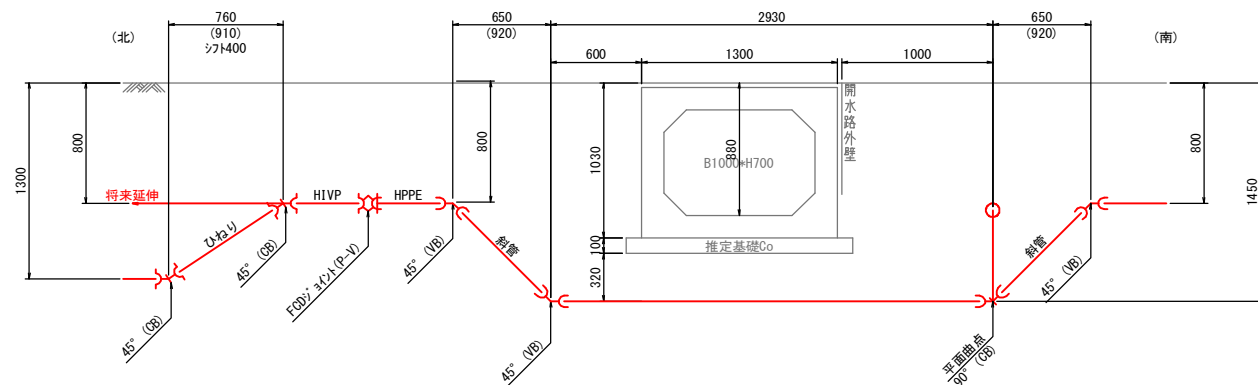
特 記
・埋設標識シート(7&3付ダブ)を路盤下に布設すること。
・管には明示テープを布設すること。

図面標記
(VB) : 垂直に曲管使用
(標記無し) : 水平に曲管使用
(CB) : 斜めに曲管使用(ひねり)
ｼﾌﾄ : 管の水平振幅(偏芯量)
d : 管の土被り
延長旗揚げについて
() 無し : 管の平面延長
() 有 : 管の実延長

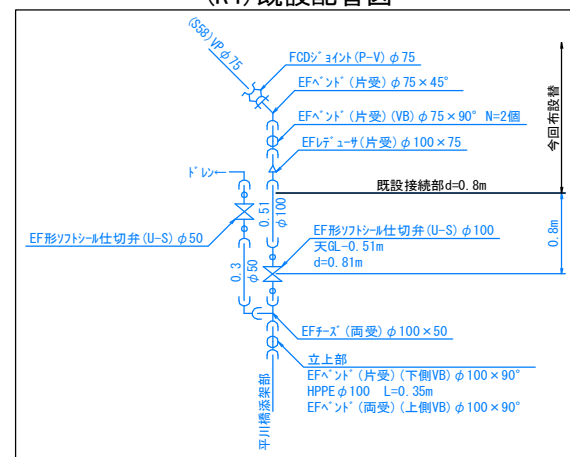
年 度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	配管詳細図(4/5)		
図面番号	10	縮 尺	図示

HIVP ϕ 30

伏越部



(R4) 既設配管図



特 記

- ・埋設標識シート(アルミ付ダブル)を路盤下に布設すること。
- ・管には明示テープを布設すること。

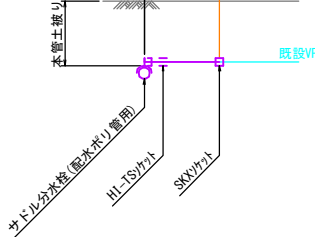
図面標記
(VB) : 垂直に曲管使用
(標記無し) : 水平に曲管使用
(CB) : 斜めに曲管使用(ひねり)
ｼﾌﾄ : 管の水平振幅(偏芯量)

延長旗揚げについて
 () 無 : 管の平面延長
 () 有 : 管の実延長

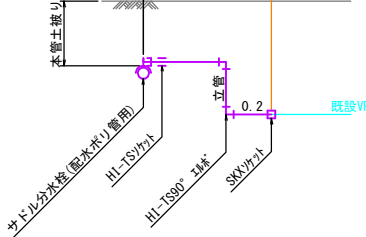
年 度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線 1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	配管詳細図(5/5)		
図面番号	11	縮 尺	図示

No. Scale

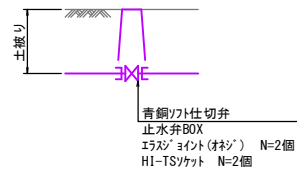
本管HPPE ϕ 50以上



本管HPPE ϕ 50以上



φ 40以下

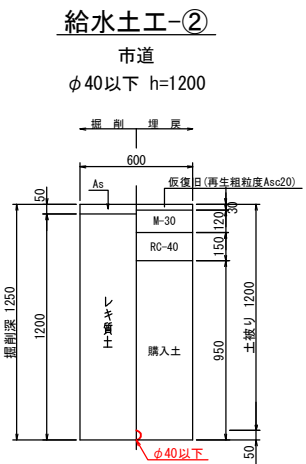
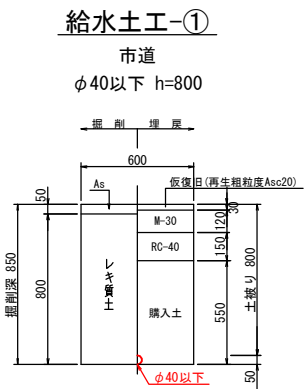
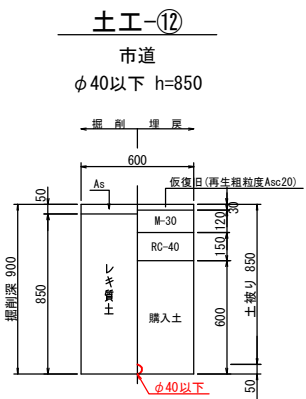
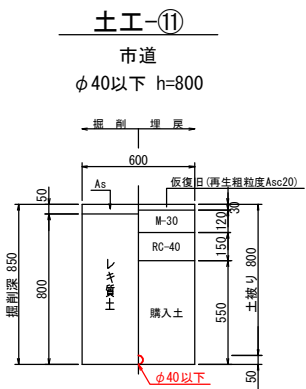
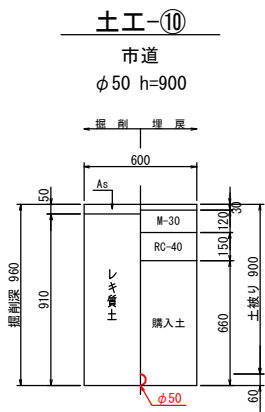
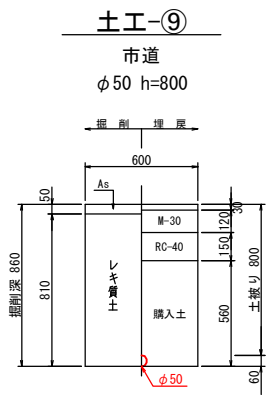
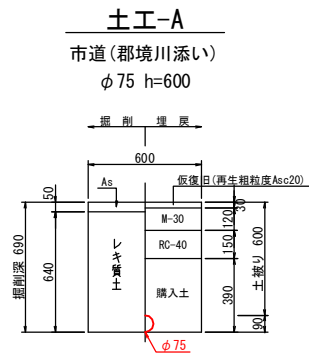
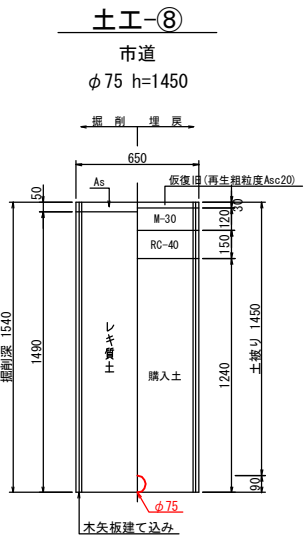
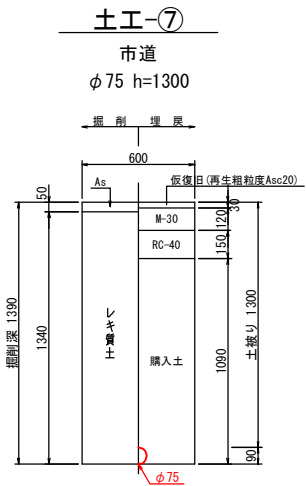
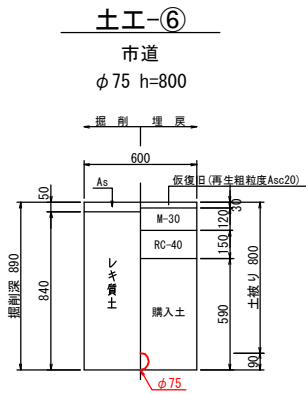
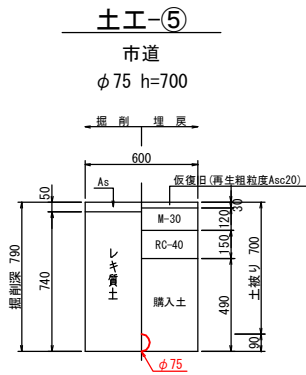
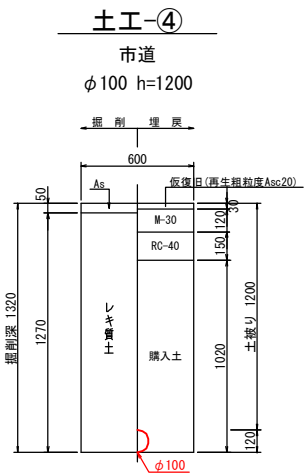
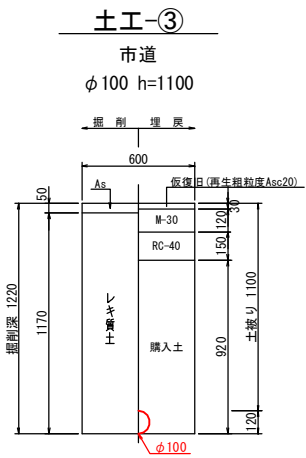
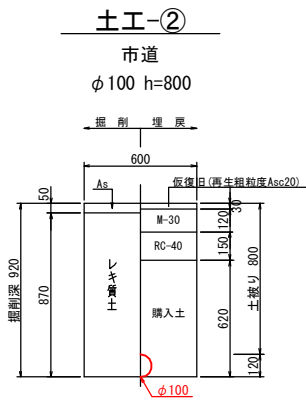
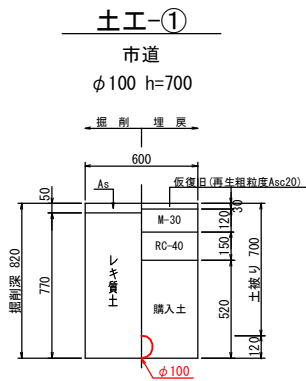
[illegible]

年 度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	給水管切替工詳細図		
図面番号	12	縮 尺	図示

土工標準断面図

(A1) S=1:20
(A3) S=1:40

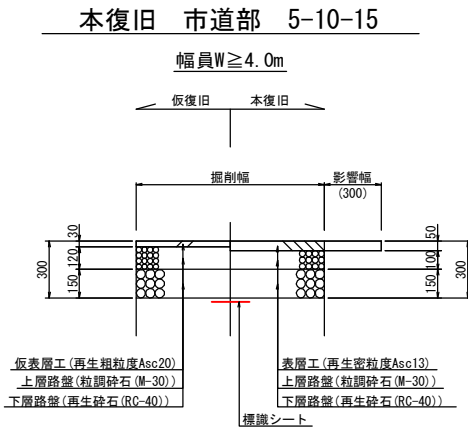
特記：埋戻工はCBR20以上のものを使用すること。
路盤下に埋設標識シートを布設すること。



路面復旧図

(A1) S=1:20
(A3) S=1:40

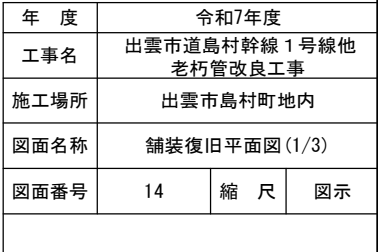
特記：埋戻工はCBR20以上のものを使用すること。
路盤下に埋設標識シートを布設すること。

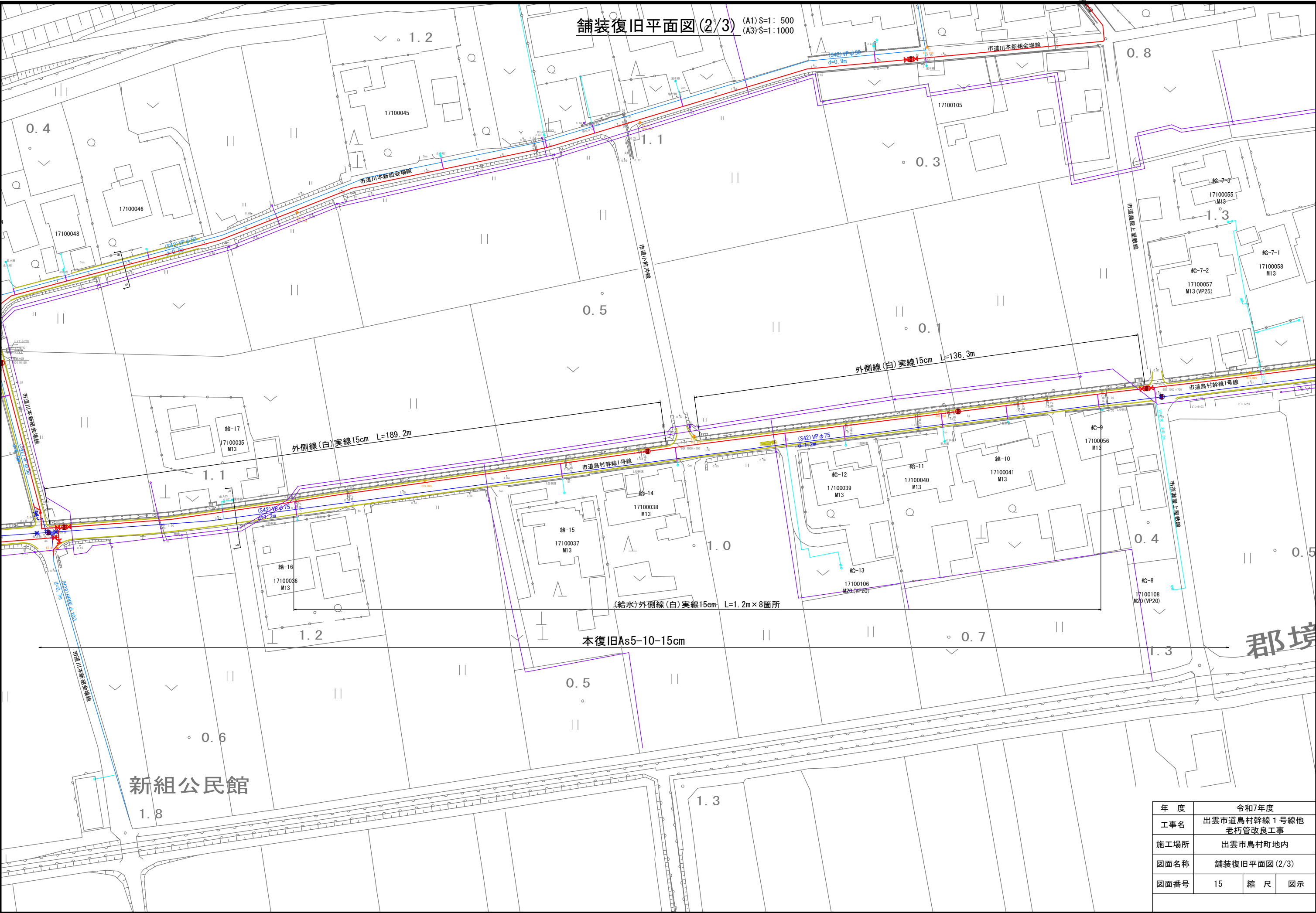


管寸法表		
管径	管外径	管断面積 (m ³)
φ40以下	50	0.00
φ50	60	0.00
φ75	90	0.01
φ100	120	0.01
φ150	170	0.02
φ200	220	0.04

年度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	土工標準断面図 路面復旧図		
図面番号	13	縮尺	図示

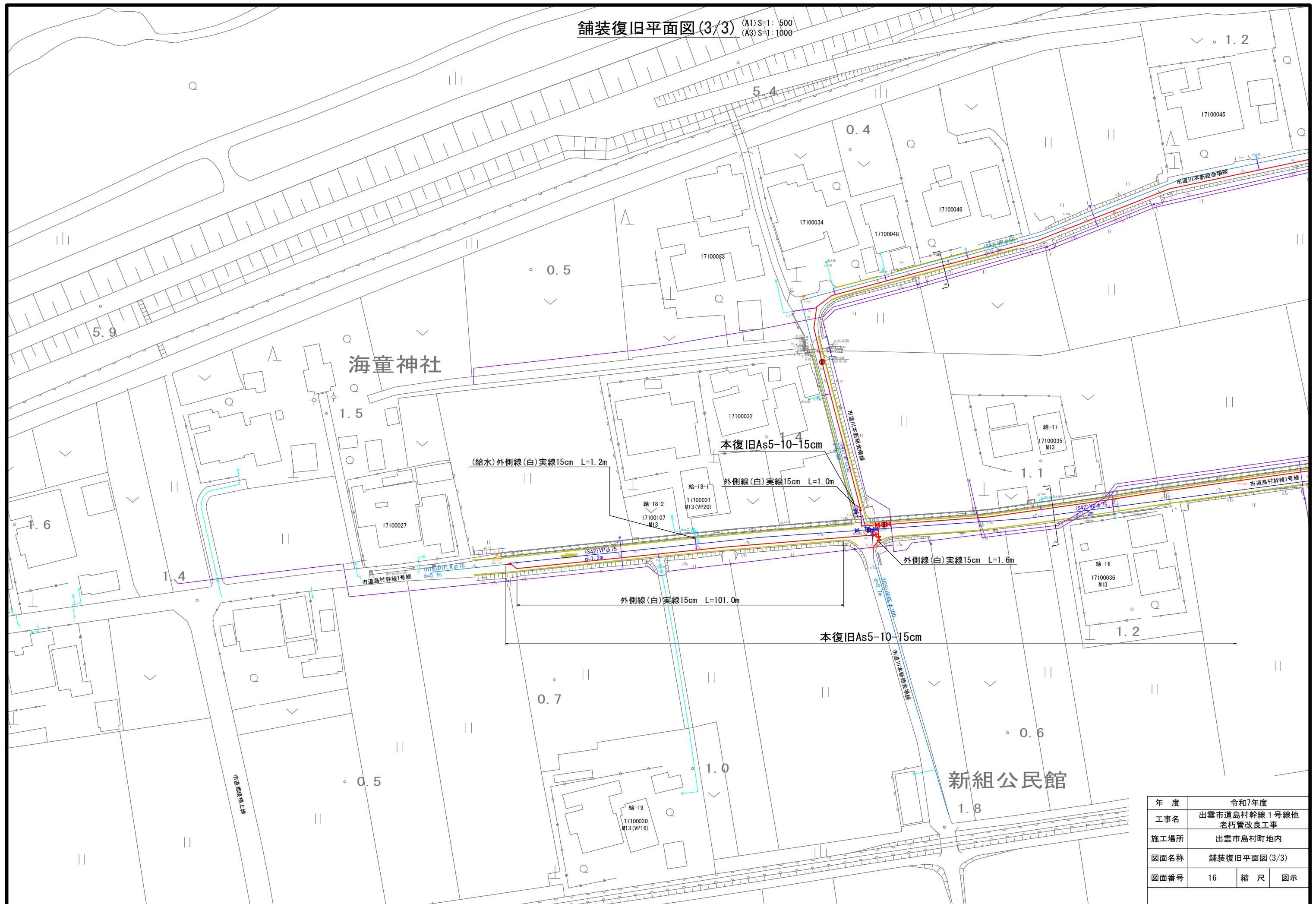
(A1) S=1 : 500
(A3) S=1 : 1000





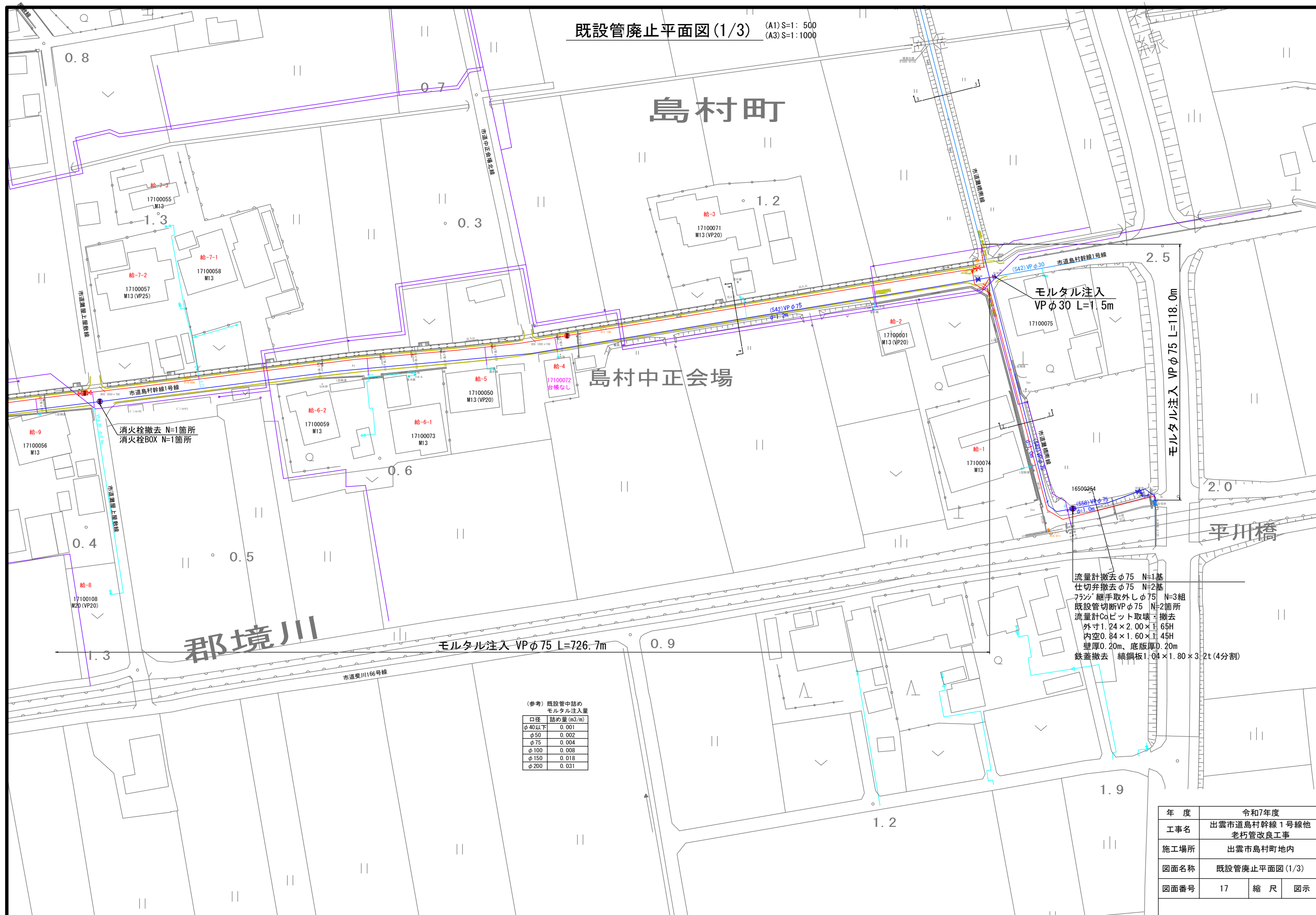
年度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	舗装復旧平面図(2/3)		
図面番号	15	縮尺	図示

(A1) S=1: 500
(A3) S=1: 1000



年 度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線 1 号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	舗装復旧平面図 (3/3)		
図面番号	16	縮 尺	図 示

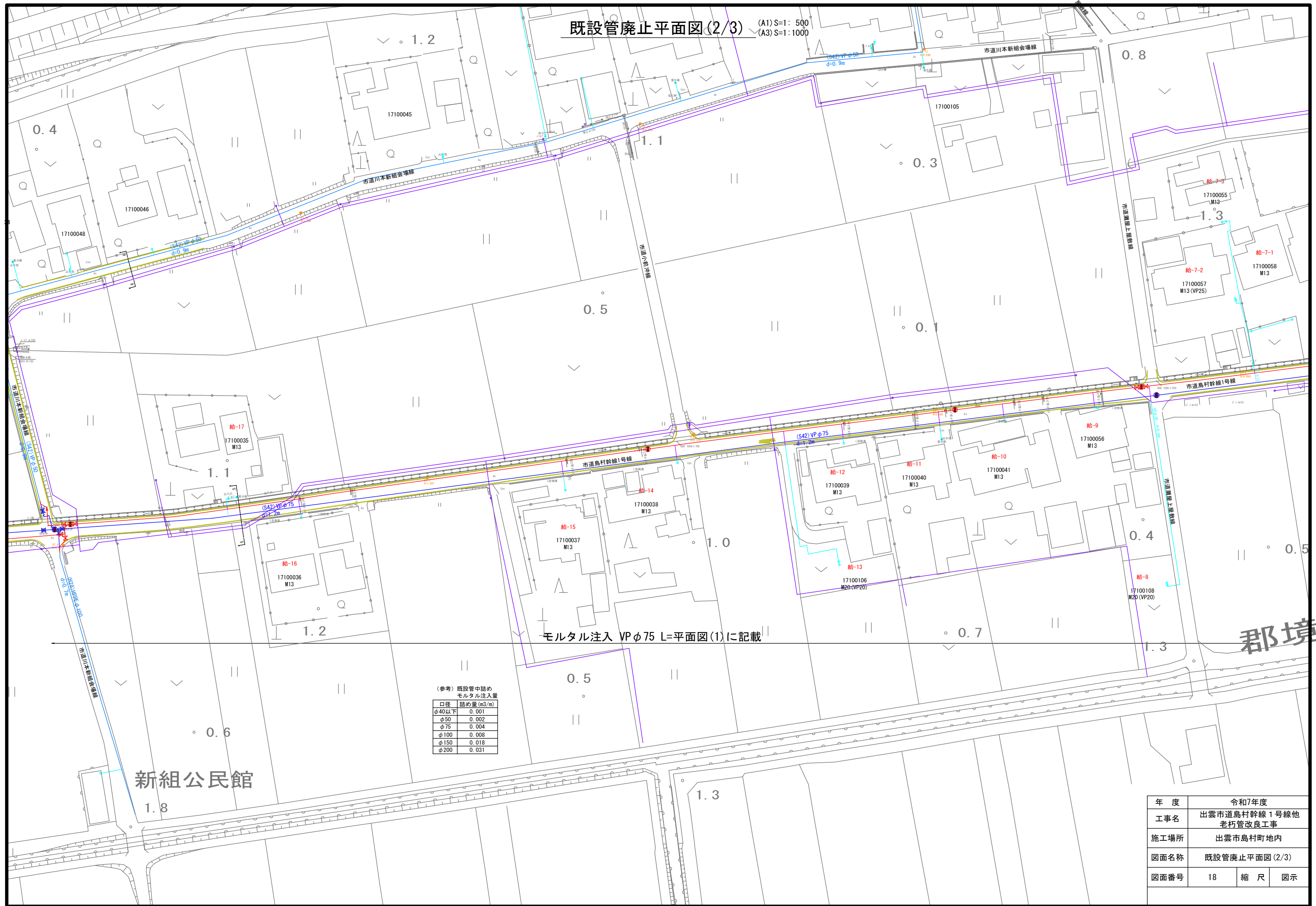
(A1) S=1: 500
(A3) S=1: 1000



年 度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線 1 号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	既設管廃止平面図 (1/3)		
図面番号	17	縮 尺	図示

既設管廃止平面図(2/3)

(A1) S=1: 500
(A3) S=1: 1000



モルタル注入 VP φ75 L=平面図(1)に記載

(参考) 既設管中詰め
モルタル注入量

口径	詰め量(m ³ /m)
φ40以下	0.001
φ50	0.002
φ75	0.004
φ100	0.008
φ150	0.018
φ200	0.031

年度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	既設管廃止平面図(2/3)		
図面番号	18	縮尺	図示

(A1) S=1: 500
(A3) S=1:1000



年 度	令和7年度		
工事名	出雲市道島村幹線1号線他 老朽管改良工事		
施工場所	出雲市島村町地内		
図面名称	既設管廃止平面図(3/3)		
図面番号	19	縮 尺	図 示